

地方公営企業法第 40 条の 2 第 1 項の規定に基づき、業務の状況について公表します。

令和 5 年 5 月

白河地方広域市町村圏整備組合
管 理 者 鈴 木 和 夫

白河地方広域市町村圏整備組合水道用水供給事業の 業務の状況について

1 令和 5 年度事業の概要

令和 5 年度水道用水供給事業会計予算が、去る 2 月 22 日開催の当組合議会 2 月定例会において可決されましたのでお知らせします。

(1) 総括事項

本年度の業務としましては、供給 6 市町村（白河市、矢吹町、西郷村、泉崎村、中島村及び棚倉町）を対象とし、一日最大給水量 21,310 m³、年間総給水量 7,799,460 m³を供給する予定です。前年度に引き続き、計画的な設備機器類の機能維持を行いながら、合理的な運転管理と健全な経営に努めるとともに、清浄でおいしい水の安定供給を図ってまいります。

本年度の予算につきましては、収益的収入として供給 6 市町村からの用水料金及び長期前受金戻入などを計上しています。収益的支出としては当組合芝原浄水場の運転・維持管理や設備の保守点検、浄水に必要な動力費や薬品費、水質検査に要する経費、減価償却費、企業債利息及び職員給与費などを計上しています。これら支出項目ごとに適正かつ効率的に執行することを踏まえ、収益的収入は 1,256,282 千円、収益的支出は 995,034 千円を計上しました。資本的収支につきましては、資本的収入 1,386,400 千円（企業債）、資本的支出 1,722,590 千円（建設改良費、企業債償還金）を計上しました。資本的収入額が支出額に対し不足する額 336,190 千円は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんします。

本年度の主な事業としましては、日常的な浄水場運転・維持管理のほか、年次計画に基づく設備の保守点検や修繕、原水や浄水の水質検査などを行います。修繕工事としては、脱水機及び排水処理施設修繕、薬品注入ポンプ修繕、流量計室水道メーター修繕、ろ過池洗浄設備修繕、沈澱池排泥自動弁修繕、自家発電設備修繕、制御用直流電源装置蓄電池修繕などを年次計画に基づき実施します。また、建設改良として、芝原浄水場及び場外施設電気計装設備更新事業（2 か年計画 2 年目）を実施します。

(2) 収支の状況

イ 収益的収支

(単位：千円)

区 分			令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比 較 増 (△) 減	備考
収益的収支	収益	営 業 収 益	726,054	726,054	0	
		営 業 外 収 益	481,963	488,015	△ 6,052	
		特 別 利 益	48,265	48,265	0	
		計	1,256,282	1,262,334	△ 6,052	
	費用	営 業 費 用	923,001	741,910	181,091	
		営 業 外 費 用	67,032	41,404	25,628	
		特 別 損 失	1	1	0	
		予 備 費	5,000	5,000	0	
		計	995,034	788,315	206,719	

ロ 資本的収支

(単位：千円)

区 分			令和5年度 当初予算額	令和4年度 当初予算額	比 較 増 (△) 減	備考
資本的収支	収入	企 業 債	1,386,400	2,324,600	△ 938,200	
		計	1,386,400	2,324,600	△ 938,200	
	支出	建 設 改 良 費	1,386,473	2,324,763	△ 938,290	
		企業債償還金	336,117	357,939	△ 21,822	
		計	1,722,590	2,682,702	△ 960,112	

※ 資本的収入額が支出額に対し不足する額336,190千円は、過年度分損益勘定留保資金など336,190千円で補てんする。

(3) 予定貸借対照表

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
1. 固 定 資 産	13,860,228	3. 固 定 負 債	3,365,978
(1) 有形固定資産	8,615,148	(1) 企 業 債	3,315,978
(2) 無形固定資産	5,245,080	(2) 引 当 金	50,000
2. 流 動 資 産	796,016	4. 流 動 負 債	318,451
(1) 現 金 預 金	688,350	(1) 企 業 債	304,914
(2) 未 収 金	86,185	(2) 未 払 金	9,168
(3) 貯 蔵 品	21,481	(3) 引 当 金	4,369
		5. 繰 延 収 益	8,365,263
		(1) 長 期 前 受 金	16,552,699
		(2) 収益化累計額	△ 8,187,436
		6. 資 本 金	1,877,836
		7. 剰 余 金	728,716
		(1) 資 本 剰 余 金	55,653
		(2) 利 益 剰 余 金	673,063
資 産 合 計	14,656,244	負 債 資 本 合 計	14,656,244

2 令和4年度事業の状況（令和5年3月31日現在）

(1) 事業の概要

令和5年3月31日現在の予算執行状況としましては、収益的収入の予算額1,131,455千円に対し、用水料金及び長期前受金戻入などによる1,133,354千円の収入で収入率は100.17%となり、収益的支出の予算額790,486千円に対しては、経営に伴う施設維持管理費及び減価償却費などによる752,768千円の支出で執行率は95.23%となりました。また、資本的収支につきましては、資本的収入の予算額902,300千円に対し、企業債による902,300千円の収入で収入率100.00%となり、資本的支出の予算額1,261,401千円に対しては、建設改良費及び企業債償還金による1,261,400千円の支出で執行率100.00%となりました。

水道水の供給状況としましては、供給市町村への総送水量が7,408,402 m³となり、有収水量は7,344,006 m³、有収率は99.1%となりました。引き続き、安全な水の安定供給に努めてまいります。

令和4年度の主な事業としましては、水道用水供給のための日常的な運転・維持管理、原水や浄水の水質検査及び放射性物質モニタリング検査を実施したほか、当組合施設の修繕工事として、薬品注入ポンプ修繕、流量計室水道メーター修繕、ろ過池洗浄設備修繕、沈殿池排泥自動弁修繕及び場外施設無停電電源装置修繕などを年次計画に基づき実施しました。また、建設改良として、芝原浄水場中央監視制御設備更新事業（2か年計画2年目）と芝原浄水場及び場外施設電気計装設備更新事業（2か年計画1年目）を実施しました。

当組合では、水道水の放射性物質モニタリング検査を月1回行っていますが、現在の状況は水道水中の放射性物質に係る管理目標値を下回っています。そのほか、浄水場内の原水（浄水場入口水）及び浄水（浄水場出口水）のモニタリング検査を週1回、堀川ダムへの流入水（堀川）のモニタリング検査を月1回の頻度で行っていますが、いずれも管理目標値を下回っています。

(2) 経理の状況

令和4年度予算執行状況（R5.3.31現在）

イ 収益的収支

（単位：千円）

区 分			令和4年度 当初予算額	補正予算額	予備費支出額 流用増減額	現計予算額 (A)	上期執行済額	下期執行済額	執行累計額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率(%) (B)/(A)
収益的 収支	収益	営 業 収 益	726,054	0	0	726,054	363,027	363,028	726,055	△ 1	100.00
		営業外収益	488,015	△ 130,879	0	357,136	15	356,598	356,613	523	99.85
		特 別 利 益	48,265	0	0	48,265	48,263	2,423	50,686	△ 2,421	105.02
		計	1,262,334	△ 130,879	0	1,131,455	411,305	722,049	1,133,354	△ 1,899	100.17
	費用	営 業 費 用	741,910	2,171	0	744,081	81,001	630,973	711,974	32,107	95.69
		営業外費用	41,404	0	0	41,404	21,490	19,304	40,794	610	98.53
		特 別 損 失	1	0	0	1	0	0	0	1	0.00
		予 備 費	5,000	0	0	5,000	0	0	0	5,000	0.00
		計	788,315	2,171	0	790,486	102,491	650,277	752,768	37,718	95.23

区 分			令和4年度 当初予算額	補正予算額	現計予算額 (A)	上期執行済額	下期執行済額	執行累計額 (B)	予算残額 (A)-(B)	執行率(%) (B)/(A)
資本的 収支	収入	企業債	2,324,600	△ 1,422,300	902,300	0	902,300	902,300	0	100.00
		計	2,324,600	△ 1,422,300	902,300	0	902,300	902,300	0	100.00
	支出	建設改良費	2,324,763	△ 1,422,378	902,385	0	902,385	902,385	0	100.00
		企業債償還金	357,939	1,077	359,016	178,413	180,602	359,015	1	100.00
		計	2,682,702	△ 1,421,301	1,261,401	178,413	1,082,987	1,261,400	1	100.00

※ 資本的収入額が支出額に対し不足する額359,100千円は、過年度分損益勘定留保資金49,122千円、減債積立金261,918千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額48,060千円で補てんした。

(3) 損益計算書

(単位：千円)

区 分	上期分	下期分	累計額
営業収益	330,025	330,025	660,050
営業費用	297,786	397,071	694,857
営業利益	32,239	△ 67,046	△ 34,807
営業外収益	161,269	161,369	322,638
営業外費用	21,490	19,304	40,794
経常利益	172,018	75,019	247,037
特別利益	48,263	2,423	50,686
特別損失	0	0	0
当年度純利益	220,281	77,442	297,723
前年度繰越利益剰余金	0	0	0
その他未処分利益剰余金変動額	0	261,918	261,918
当年度未処分利益剰余金	220,281	339,360	559,641

※ 年度末に一括して予算執行を行う長期前受金戻入及び減価償却費については、上期分・下期分として推定される額を計上。

(4) 貸借対照表

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
1. 固定資産	13,159,910	3. 固定負債	2,284,495
(1)有形固定資産	7,751,300	(1)企業債	2,234,495
(2)無形固定資産	5,408,610	(2)引当金	50,000
2. 流動資産	759,986	4. 流動負債	362,057
(1)現金預金	668,736	(1)企業債	336,115
(2)未収金	70,221	(2)未払金	21,469
(3)貯蔵品	21,029	(3)引当金	4,316
		(4)その他流動負債	157
		5. 繰延収益	8,760,949
		(1)長期前受金	18,276,745
		(2)収益化累計額	△ 9,515,796
		6. 資本金	1,877,836
		7. 剰余金	634,559
		(1)資本剰余金	55,653
		(2)利益剰余金	578,906
資産合計	13,919,896	負債資本合計	13,919,896

(5) 企業債の状況

(単位：千円)

区分	前年度末残高	令和4年度		3月末現在残高
		3月末現在借入高	3月末現在償還高	
企業債	2,027,326	902,300	359,015	2,570,611